

## 「平成 30 年度 信州くらしの支えあいネットワーク全体会」開催要項

- 1 趣 旨 地域で安心して暮らし続けるためのお互いさまの支え合い活動として、住民参加型在宅福祉サービス（活動）の存在が大きくなっています。  
信州くらしの支えあいネットワークではこれらを踏まえ、こうした住民相互の助け合い・相互扶助を基本とした活動のあり方や各団体共通の諸課題の研究協議等を行うとともに、関係機関・団体間のネットワークづくりを目的にこの全体会を開催します。
- 2 主 催 信州くらしの支えあいネットワーク
- 3 対 象 信州くらしの支えあいネットワーク加入団体、社会福祉協議会関係者、NPO 法人、ボランティアグループ、行政関係者、生活支援コーディネーター、自治会関係者、民生児童委員、福祉推進員、公民館関係者、福祉事業者、興味のある全ての方
- 4 日 時 平成 30 年 9 月 26 日（水） 11 時 00 分～16 時 00 分
- 5 会 場 長野県社会福祉総合センター 研修室、講堂（長野市若里 7-1-7）
- 6 プログラム

時間	会場	内容
11:00～12:00	研修室	全体会 ・平成 29 年度事業報告について ・平成 30 年度活動及び事業計画について
12:00～13:00	研修室	昼食休憩
13:00～14:15	講堂	トークセッション 「お互いさまの心を届けよう」 “あったらいいな” から始まった住民参加型在宅福祉サービスの原点をひもとき、活動の意味を振り返り、全員参加でお互いさまの地域づくりについて考えます。 コメンテーター：小林 博明氏（まちの縁側育みプロジェクトながの代表） コーディネーター：新井 厚美（信州くらしの支えあいネットワーク会長）
14:15～14:30	講堂	休憩
14:30～15:30	講堂	グループワーク 「活動を長く続ける秘訣とは」（活動者を大切にしている取り組み） 単なるサービスの提供者ではない、活動者を大切にしている取り組みについて、考え、情報共有し、活動者が長く活動を続けるためのヒントになるように考えます。
15:30～16:00	講堂	まとめ・情報交換

- 7 参加費（資料代込み） 信州くらしの支えあいネットワーク加入団体 1 人 500 円  
信州くらしの支えあいネットワーク非加入団体 1 人 1,000 円

## 8 その他

- (1) 参加を希望される方は別紙参加申込書に必要事項を記入の上、9月20日（木）までに郵送・FAX・Eメールにてお送りください。
- (2) 信州くらしの支えあいネットワーク非加入の方の参加については、全体会にはオブザーバー参加、シンポジウム・情報交換会にはオープン参加となります。
- (3) 自然災害や犯罪予告等により参加者の安全を確保できないと判断し、本全体会を中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページ（<http://www.nsyakyo.or.jp/>）に掲載して通知しますのでご確認ください。
- (4) 本全体会に係る個人情報、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

## 9 問合せ

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉グループ（担当：清水、高橋）

電話：026-226-1882 ファックス：026-228-0130

電子メール：tiiki@nsyakyo.or.jp

所在地：〒380-0928 長野市若里 7-1-7